

国際会計人材ネットワーク 第1回シンポジウム

「国際的に活躍できる会計人材をめざして」

開催日：平成29年7月10日（月）

場所：ホテルニューオータニ

「国際会計人材ネットワークに期待される役割」

公益財団法人 財務会計基準機構 理事長 釜 和明
金融庁 総務企画局長 池田 唯一様

パネルディスカッション「国際組織でどう活躍し、キャリア形成に活かすか」

モデレーター 木内 仁志様（PwC あらた有限責任監査法人 執行役副代表）

パネリスト（五十音順）

柏木 茂雄様（慶應義塾大学 特別招聘教授）
河合江理子様（京都大学大学院 総合生存学館 教授）
木内 仁志様（PwC あらた有限責任監査法人 執行役副代表）
坂口 和宏様（富士通株式会社 財務経理本部 経理部 財務企画部 マネージャー）
関口 智和様（有限責任 あずさ監査法人 パートナー）

パネルディスカッション「求められる国際会計人材像」

モデレーター 平松 一夫様（関西学院大学 名誉教授）

パネリスト（五十音順）

井口 譲二様（ニッセイアセットマネジメント株式会社 チーフ・コーポレート・ガバナンス・オフィサー 株式運用部担当部長（投資調査室））
石原 秀威様（新日鐵住金株式会社 執行役員 財務部長）
岩崎 伸哉様（有限責任監査法人トーマツ パートナー IFRS 室長）
田邊 朋子様（新日本有限責任監査法人 IFRS デスク パートナー）
谷口 岩昭様（株式会社リクルートホールディングス 執行役員 財務・経理・税務担当）
辻野 菜摘様（JP モルガン証券株式会社 株式調査部 マネジング ディレクター）

パネルディスカッション「国際組織でどう活躍し、キャリア形成に活かすか」

敬称略

<モデレーター（兼パネリスト）>

きうち ひとし
木内 仁志 （PwC あらた有限責任監査法人 執行役副代表）



1987年青山監査法人に入所。約4年間の米国駐在を経て、2006年あらた監査法人（現PwCあらた有限責任監査法人）に加入。2009年以降、名古屋地区を中心として、会計監査、米国上場支援、US SOX 監査、JSOX 監査、IFRS 導入支援などに従事している。2009年にアカウントティングサポート部リーダーとしてIFRSに関するPwCの意見形成チームに参加した後、2012年7月から4年間、名古屋事務所長、2014年5月よりPwCのアジア地区における自動車産業リーダー、自動車産業グローバル・アシュアランス・リーダーを務めた。2016年7月に執行役副代表、アシュアランス・リーダーに就任し現在に至る。

<パネリスト>（五十音順）

かしわぎ しげお
柏木 茂雄 （慶應義塾大学 特別招聘教授）



慶應義塾大学経済学部卒業後、大蔵省（現財務省）入省。米国プリンストン大学修士。国際通貨基金（IMF）及びアジア開発銀行に合計12年間出向。財務省退官後、慶應義塾大学（大学院商学研究科）において主として留学生を相手に日本経済、財政政策、国際金融等、生きた経済を英語で教えている。また、特定非営利活動法人「国際人材創出支援センター」理事も務める。本年3月より、監査問題に関するグローバルな会議体である公益監視委員会のメンバーに就任。

かわい えりこ
河合 江 理子 (京都大学大学院 総合生存学館 教授)



京都大学大学院総合生存学館教授。専門は資産運用、英語教育、グローバル人材育成。東京教育大学付属高校（現在筑波大学付属高校）を卒業後、1981年にアメリカのハーバード大学で学士、1985年にフランスのINSEAD(欧州経営大学院)でMBA（経営学修士）を取得。その後マッキンゼーのパリオフィスで経営コンサルタント、イギリス ロンドンの投資銀行 SG Warburg でファンドマネージャー、パリでエコノミストと勤務した後、ポーランドで山一証券の合併会社で民営化事業に携わる。1998年より国際公務員としてスイスにあるBIS(国際決済銀行)やフランスのOECD（経済開発協力機構）で職員年金基金の運用を担当、IMFのテクニカルアドバイザーとして中央銀行の外貨準備金運用に対して助言を与えた。2012年より京都大学教授。著書に『自分の小さな「鳥カゴ」から飛び立ちなさい』（ダイヤモンド社、2012年）など。

きかくち かずひろ
坂口 和宏 (富士通株式会社 財務経理本部 経理部 財務企画部 マネージャー)



1997年富士通入社。海外子会社の事業管理を経て、2002年から2005年まで米国駐在。帰国後、IFRS推進室にて全社IFRS適用プロジェクトに従事。2010年企業会計基準委員会(ASBJ)へ出向。2012年英国の国際会計基準審議会(IASB)へ出向し、主にIFRS解釈指針委員会の案件を担当。帰国後から現在まで、法令開示やグループ・ファイナンス・ポリシーの運用に従事。ASBJの収益認識専門委員会及びIFRS適用課題対応専門委員会の専門委員。

せきぐち ともかず
関口 智和 (有限責任 あずさ監査法人 パートナー)



1995年より、朝日監査法人（現 有限責任あずさ監査法人）で主に金融機関の会計監査やアドバイザー業務に従事。2004年より、金融庁総務企画局 企業開示課にて、証券監督者国際機構(IOSCO)等における国際的な会計・監査・開示制度に関する活動に参画。2009年より、企業会計基準委員会(ASBJ)において研究員、2013年から常勤委員としてIASB等への国際的な意見発信業務等に従事。2009年から2014年において、国際監査・保証基準審議会(IAASB)の非常勤ボードメンバーとして、国際的な監査・保証基準の開発に参画。2016年4月より、現職。

パネルディスカッション「求められる国際会計人材像」

敬称略

<モデレーター>

ひらまつ かずお
平松 一夫 (関西学院大学 名誉教授)



1970年関西学院大学商学部卒業、1975年大学院商学研究科修了。1985年教授（～2015年度）、商学博士。2002年4月～2008年3月、関西学院大学学長。現在、関西学院大学名誉教授、学校法人関西学院常任理事・評議員。国際会計研究学会会長、日本会計研究学会会長、アメリカ会計学会副会長、世界会計学会（IAAER）会長、金融庁・企業会計審議会委員等を歴任。現在、金融庁・企業会計審議会会長、会計教育研修機構・評議員などを務めている。日本会計研究学会・太田賞（1986年）、アメリカ会計学会国際会計セクション・卓越した国際会計教育者賞（2005年）等を受賞。著書に『国際会計の新動向』中央経済社、1994年、編著書に『国際財務報告論』中央経済社、2007年、監修書に『IFRS国際会計基準の基礎(第4版)』中央経済社、2015年などがある。

<パネリスト> (五十音順)

いくち じょうじ
井口 譲二 (ニッセイアセットマネジメント株式会社 チーフ・コーポレート・ガバナンス・オフィサー 株式運用部担当部長 (投資調査室))



1988年大阪大学卒業。金融・素材セクターのアナリスト、投資調査室長を経て現職。FASF国際会計人材開発支援プログラム第1期生。ICGN理事、企業会計基準委員会専門委員（企業結合・ディスクロージャー）、日本証券アナリスト協会企業会計委員 等。主な著書に『コーポレートガバナンス・コードの実践』（日経BP）、『企業報告の潮流と非財務情報の開示』（会計・監査ジャーナル、2015年5月）、『新しい時代の証券アナリストの役割』（証券アナリストジャーナル、2017年5月号）などがある。

いしはら ひでたけ
石原 秀威

(新日鐵住金株式会社 執行役員 財務部長)



新日鐵住金株式会社 執行役員財務部長。

東京大学法学部卒業、ロンドン大学経営大学院卒業。1985年新日本製鐵（現新日鐵住金）入社後、予算・原価管理、決算、税制、投資決定、I R、M & A等の業務を経て現職。

企業会計基準委員会委員（～2010年）、企業会計審議会会計部会臨時委員（2014年～）、IFRS諮問会議委員（2015年～）等。

いわさき しんや
岩崎 伸哉

(有限責任監査法人トーマツ パートナー IFRS 室長)



有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士。1993年監査法人トーマツ入社。1996年から1998年に米国デロイトへ派遣（1998年2月米国公認会計士試験合格）。2004年同法人パートナーに就任。入所以降、グローバル企業の内外基準に基づく監査および会計などに関する助言・指導に一貫して従事。現在、同法人のIFRS室長としてIFRS関連業務を統括し、デロイトのGlobal IFRS Leadership Teamのメンバーを務める。ASBJのIFRS適用課題対応専門委員会の専門委員。

たなべ ともこ
田邊 朋子

(新日本有限責任監査法人 IFRS デスク パートナー)



1996年に太田昭和監査法人（現 新日本有限責任監査法人）入所後、主に国内製造業及びサービス業の監査に従事。2004年から現職にて多くのクライアントのIFRSコンバージョン・プロジェクトの支援及び会計監査に従事している。また、各種IFRS関連セミナー講師、書籍執筆、IFRSに関する論点整理等も行っている。

主な著書：『国際会計の実務 International GAAP』（レクシスネクシス刊）『完全比較 国際会計基準と日本基準』（清文社刊）など。公認会計士。一橋大学商学部非常勤講師

たにぐち いわあき
谷口 岩昭

(株式会社リクルートホールディングス 執行役員 財務・経理・税務担当)



89年4月：日本長期信用銀行入行

名古屋支店、本店営業第八部、本店 M&A 部、ロスアンゼルス支店、ニューヨーク駐在員事務所に勤務

04年1月：武田薬品工業入社

本社経理部財務担当シニアマネージャーを経て、米国持株会社社長（在ニューヨーク）、欧州持株会社社長（在チューリッヒ）、本社経理管理部長、本社財務統括部長に就任

17年1月：リクルートホールディングス入社

財務・経理・税務担当執行役員に就任

慶應義塾大学経済学部卒業、ミシガン大学経営大学院修了

金融庁企業会計審議会会計部会臨時委員、IASB 世界作成者フォーラムメンバー

つじの なつむ
辻野 菜摘

(JP モルガン証券株式会社 株式調査部 マネジング ディレクター)



2000年よりJP モルガン証券株式調査部にて保険、証券、ノンバンクを担当。過去14年間 Institutional Investors のアナリストランキングで保険セクターで1位から3位を継続。

日本証券アナリスト協会検定会員、CFA 協会認定証券アナリスト。ASBJ 保険契約専門委員会専門委員。証券アナリスト協会の企業会計委員会委員。

東京大学教養学部卒業。米ペンシルバニア大ウォートン・スクール MBA。